

電機・情報ユニオン

2014年7月10日 第34号
 発行 **電機・情報ユニオン**
 〒105-0004 東京都港区新橋4-24-3
 エムエフ新橋601
 Tel & Fax 03-6450-1777
 Email: denkiunion@gmail.com

三菱電機は派遣切りの謝罪と正社員化を 6・27三菱電機株主総会行動

本社前早朝宣伝

29名が結集

三菱電機派遣切り争議
 勝たせる会の20名は6月
 26日(木)夜、バスで愛
 知を出発。翌朝の7時
 半からの三菱電機本社前
 宣伝には東京近辺から電
 機・情報ユニオン、全国
 一般そして電機懇などが
 9名が駆けつけ、総勢
 29名が結集しました。

「違法行為した三菱電
 機は心から謝罪して下さい」
 の横断幕と多数のノ
 ボリ、組合旗が林立する
 中、全員がゼッケンを着
 用し元気にビラを配布し
 ました。

青年によるトランペッ
 ト演奏のあと、マイクを
 握った電機・情報ユニオ
 ンの森英一書記長は「自
 ら掲げる企業倫理に基づ
 いて謝罪し解決を」と訴
 えました。

その後、東京や愛知の
 仲間が弁士をつとめ、約
 1時間宣伝しました。

株主総会

3名が出席し追及

9時には株主総会会場
 の東京パレスホテル前に

移動。

防衛省への水増し請求
 事件や偽装請負・派遣法
 違反を犯した三菱電機の
 企業体質を問うチラシを
 引き続き配布しました。
 東京近辺の三菱OB2
 人も合流し、電機懇の今
 井節生代表らの弁士が次々
 と訴えました。
 いよいよ、10時から株
 主総会。今年は事前に
 派遣切り争議 健康

管理 女性社員の管理
 職登用に関する質問書を
 提出し、3人が出席しま
 した。

増収増益の事業報告の
 あと、質疑応答に入り、
 質問書に対する回答があ
 り、回答を受けて3人そ
 れぞれが発言しました。

今年から株主になった
 勝たせる会の本田直子事
 務局長の「裁判所の偽装
 請負、派遣法違反認定に
 対して、内部監査委員会
 はどのように論議され、
 どのような見解が出され
 たのか」という質問に対
 して、「委員会は開いて
 いない」と回答があり、
 「倫理遵法」が題目だ
 けだということが露呈さ
 れました。



6月27日(金) 連帯あいさつする電機懇の今井節生代表

また、裁判については、
 「最高裁では、リーマン
 ショックによる減産の中
 で、派遣会社と合意の上
 での契約解除であると
 (認められた)。当社が
 解除したわけではない」
 と強弁。

法を犯したことは全
 く触れず、労働者を不安
 に陥れた反省もなく、問
 答無用の対応に終しま
 した。

派遣切りは人権侵害で
 あることを、さらに強く
 訴える必要を痛感した株
 主総会でした。

三菱電機本社に要請

午後2時から本社口

第34号の紹介

- 1面 三菱電機は派遣切りの謝罪と正社員化を
- 2面 ルネサスリストラ 神奈川労働局に要請
第1回幹部学習会 労働法制改悪とのたたかい
米田委員長メッセージ27
- 3面 ルネサス武蔵事業所の実態を知る会 東京支部
第11回組合員のつどいを開催 東京支部
- 4面 交流のひろば、告知板

2013年10月に裁判
 闘争が終結しての最大の
 行動となり、このたたか
 いの解決にむけた私たち
 の決意を会社に示しまし
 た。(黍原和雄)

ピーで人事担当2人に要
 請しました。
 要請団は、ほとんど無
 言で対応する不誠実な態
 度に激しく抗議すると
 もに、争議解決要求署名
 約三千筆(累計2万22
 76筆)を手渡しました。
 今年は三菱電機の企業
 体質を問い、社会的包囲
 を強める意味で取引先で
 ある防衛省にも要請しま
 した。